

大正中学校 校長 小西です。

いつもありがとうございます。

第2回WAYプロジェクト(WAYプロ)を、6月15日(水)に本校で開催しました。開会にあたって校長から、梅雨の高温多湿の季節を迎えたが、生徒・教職員と一緒に頑張っていることを伝えました。また、奈良県内各所で蛍が舞っている様子や蛍に関わる行事(宇陀市阿紀神社「あきの蛍能」)の紹介をしました。

今回のWAYプロでは、道徳の授業で使用予定の教材について討議しました。教材は「しあわせ」という言葉が題材のお話しでした。

教材を読み込む中で、「この教材をなぜ選んだのか?」という質問が授業者にありました。授業者からは、「『しあわせ』という言葉について、自分自身が深く考えたことがなかった。この機会に生徒と一緒に考えてみたい」とのことでした。また、「この教材は、指導22項目の中では、『相互理解・寛容』に当たると思うが、ここについても様々な視点から深掘りしたい」と話しがありました。参加者からは、「クラス全体と生徒一人一人では感じ方がちがう」、「考え方のちがいを知ることがスタートなら、ゴールはちがいを認めることなのか?」、「視点が変われば22項目をどう当てはめるのかも変わるのでは?」といった意見が出されました。

そして、「日頃の生徒の様子や授業の雰囲気を知りたい」、「そこで得た視点も、この場で討議し、指導案作成や授業づくりに活かしたい」といった意見も出されました。

今後も各学年で道徳の授業について検討を重ね、実際の授業は録画し、それも活用しながら、WAYプロの研究討議を進めていきます。

次回は、7月19日(火)に開催予定です。